

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-311444

(43)Date of publication of application : 04.11.1994

(51)Int.Cl.

H04N 5/44
H04N 5/00
H04N 5/445

(21)Application number : 05-095803

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO
LTD

(22)Date of filing : 22.04.1993

(72)Inventor : KAYASHIMA KAZUHIRO
KUROSAKI TOSHIHIKO
EKUSA HIROSHI
ATSUTA YASUSHI
YAMAMOTO KOJI

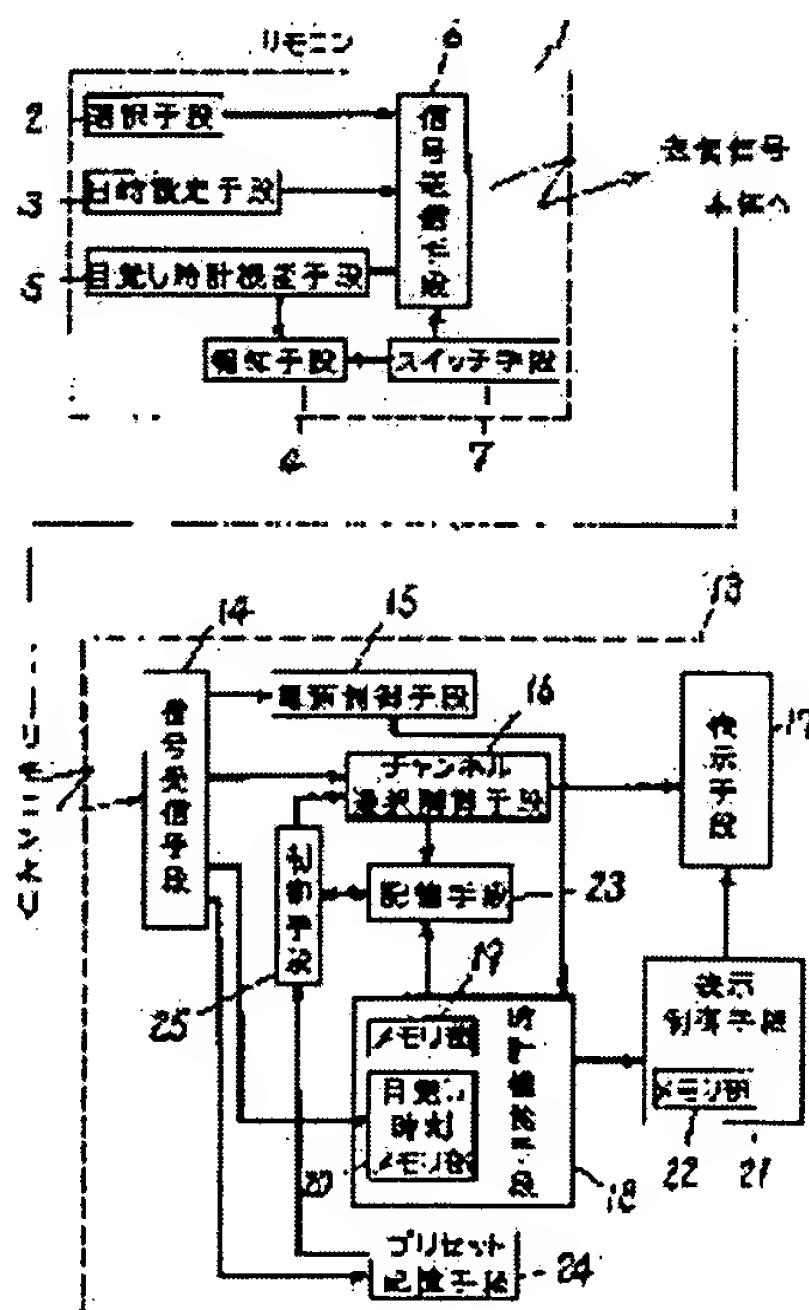
(54) TELEVISION RECEIVER

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a television receiver having a function which is more close to a user life concerning to the television receiver capable of being operated by a remote controller.

CONSTITUTION: The receiver is constituted in such a way that the receiver receives power source off information from a power source control means 15, a display control means 21 displays set time which is stored in a waking up time memory part 21 in a display means 17, the reporting means 4 of the remote controller 1 urges the user to wake up at the time of set waking up time and also the power source is automatically turned-on at the point of time when a switching means 7 provided in the remote controller 1 is operated so that

the television receiver is operated. Moreover, it is also so constituted that automatically channel setting to the channel of a program which the user usually watches is performed without the selection of the reception channel.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 06.06.1996

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 06.04.1999

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-311444

(43) 公開日 平成6年(1994)11月4日

(51) Int. Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H04N 5/44	D			
5/00	A	9070-5C		
5/445	Z			

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全6頁)

(21) 出願番号	特願平5-95803	(71) 出願人	000005821 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地
(22) 出願日	平成5年(1993)4月22日	(72) 発明者	萱嶋 一弘 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
		(72) 発明者	黒崎 敏彦 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
		(72) 発明者	江草 洋 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
		(74) 代理人	弁理士 小鍛冶 明 (外2名)

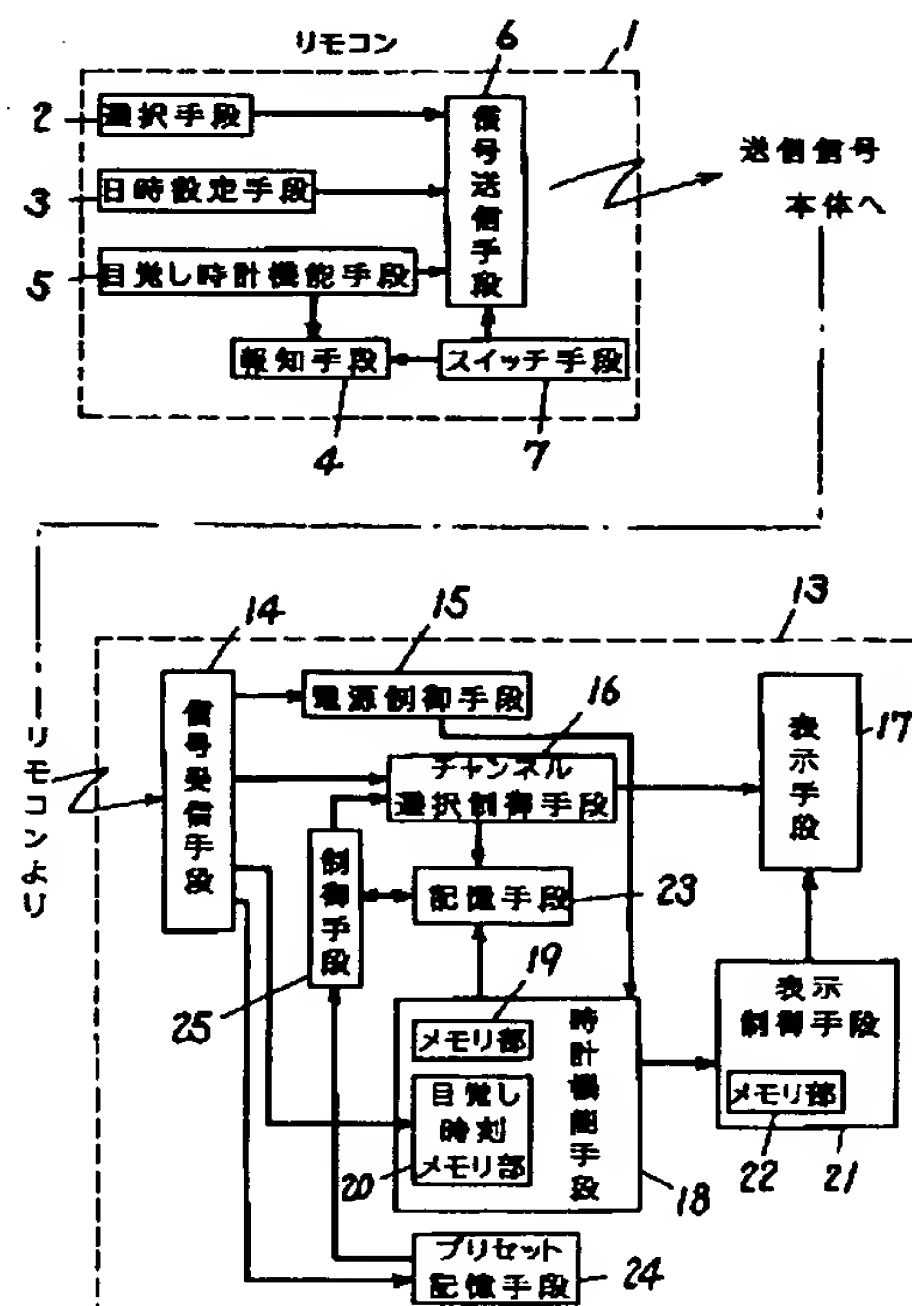
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 テレビジョン装置

(57) 【要約】

【目的】 リモートコントロール装置により操作可能なテレビジョン装置において、使用者の生活に、より密着した機能を備えたテレビジョン装置を提供することを目的とする。

【構成】 電源制御手段15からの電源オフ情報を受け、表示制御手段21は目覚し時刻メモリ部20に記憶された設定時刻を表示手段17に表示する構成とし、また目覚し設定時刻になった時は、リモコン1の報知手段4により使用者に起床を促すとともに、リモコン1に設けられたスイッチ手段7を操作した時点で、自動的に電源をオンしてテレビジョン装置を動作させる構成としている。さらに、制御手段25により、受信チャンネルの選択をなくすことなく使用者が日頃からよく見ている番組のチャンネルに自動的に設定する構成としている。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 電源のオン／オフ、受信チャンネルの選択を行う選択手段及び日、時刻などの設定を行う日時設定手段及びこれらの選択手段と日時設定手段からの信号を符号化して送信するための信号送信手段を備えたりリモートコントロール装置と、このリモートコントロール装置からの符号化信号を受信して解読し電源のオン／オフ信号、チャンネル選択信号及び日時設定信号を出力する信号受信手段と、この信号受信手段からの電源のオン／オフ信号に基づき装置の電源をオン／オフさせる電源制御手段と、前記信号受信手段からのチャンネル選択信号に基づき受信チャンネルの選択を行うチャンネル選択制御手段と、年、月、日、曜日などのカレンダー情報を記憶したメモリ部を備えこのメモリ部からのカレンダー情報及び前記信号受信手段からの日時設定信号に基づき現在の日、時刻などが設定されている時計機能手段と、前記チャンネル選択制御手段により選択された受信チャンネル情報を前記時計機能手段で設定されている日、時刻の情報と関連づけて記憶する記憶手段と、この記憶手段に記憶された日、時刻に対応する受信チャンネル情報に基づき前記チャンネル選択制御手段を制御し受信チャンネルを選択する制御手段と、前記時計機能手段のカレンダー情報に対応するキャラクター情報及び時計キャラクター情報を記憶したメモリ部を備え前記時計機能手段からの情報をテレビジョン放送を映し出す表示手段に選択的に表示させる表示制御手段とを備えたテレビジョン装置。

【請求項 2】 リモートコントロール装置が、電源のオン／オフ、受信チャンネルの選択を行う選択手段と、日、時刻などの設定を行う日時設定手段と、任意に設定可能な時刻に報知手段を動作させる目覚し時計機能手段と、これらの手段からの信号を符号化して送信するための信号送信手段とを備えたものである請求項 1 記載のテレビジョン装置。

【請求項 3】 時計機能手段にリモートコントロール装置の目覚し時計機能手段からの設定時刻を記憶する目覚し時刻メモリ部を設け、かつ電源オフ時に前記目覚し時刻メモリ部に記憶された設定時刻を表示手段に表示するように構成した請求項 2 記載のテレビジョン装置。

【請求項 4】 報知手段の動作をオン／オフするスイッチ手段を設け、かつ報知手段オフ時に電源オンの信号を信号送信手段に送るよう構成した請求項 2 記載のテレビジョン装置。

【請求項 5】 制御手段が、記憶手段に記憶された過去の受信チャンネル情報の履歴に基づき多数決値を演算し、その演算結果により受信チャンネルを決定するものである請求項 1 記載のテレビジョン装置。

【請求項 6】 受信チャンネル情報を予め任意に設定可能なプリセット記憶手段を設け、かつそのプリセット記憶手段に記憶された受信チャンネル情報を優先的に選択

するように制御手段を構成した請求項 1 記載のテレビジョン装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、リモートコントロール装置（以下、リモコンという）により操作可能なテレビジョン装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 近年、テレビジョン装置は、情報収集メディア、娯楽メディアとして日常生活の場において、必要不可欠な機器となり、多種多様な機能を備えたテレビジョン装置に対する要求が増えてきている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 本発明はこのような現状の鑑みなされたもので、使用者の生活に、より密着した機能を備えたテレビジョン装置を提供することを目的としている。

【0004】

【課題を解決するための手段】 この課題を解決するために本発明のテレビジョン装置は、電源のオン／オフ、受信チャンネルの選択を行う選択手段及び日、時刻などの設定を行う日時設定手段及びこれらの選択手段と日時設定手段からの信号を符号化して送信するための信号送信手段を備えたりリモコンと、このリモコンからの符号化信号を受信して解読し電源のオン／オフ信号、チャンネル選択信号及び日時設定信号を出力する信号受信手段と、この信号受信手段からの電源のオン／オフ信号に基づき装置の電源をオン／オフさせる電源制御手段と、前記信号受信手段からのチャンネル選択信号に基づき受信チャンネルの選択を行うチャンネル選択制御手段と、年、月、日、曜日などのカレンダー情報を記憶したメモリ部を備えこのメモリ部からのカレンダー情報及び前記信号受信手段からの日時設定信号に基づき現在の日、時刻などが設定されている時計機能手段と、前記チャンネル選択制御手段により選択された受信チャンネル情報を前記時計機能手段で設定されている日、時刻の情報と関連づけて記憶する記憶手段と、この記憶手段に記憶された日、時刻に対応する受信チャンネル情報に基づき前記チャンネル選択制御手段を制御し受信チャンネルを選択する制御手段と、前記時計機能手段のカレンダー情報に対応するキャラクター情報及び時計キャラクター情報を記憶したメモリ部を備え前記時計機能手段からの情報をテレビジョン放送を映し出す表示手段に選択的に表示させる表示制御手段とを備えたものである。

【0005】

【作用】 このような構成により、リモコンを装置してテレビジョン放送を見るとき、使用者の好みにあった受信チャンネルを自動的に選択できるとともに、テレビジョン装置を時計として使用することができ、生活に密着した機能を備えたテレビジョン装置とすることができる。

【 0 0 0 6 】

【実施例】以下、本発明の一実施例を示す図 1 ～図 4 の図面を用いて説明する。

【 0 0 0 7 】図 1 は本発明の一実施例によるテレビジョン装置の構成を示すブロック図であり、図 2 は同装置の全体構成を示す斜視図であり、図において、1 はリモコンであり、このリモコン 1 は、電源のオン／オフ、受信チャンネルの選択を行う選択手段 2 と、日、時刻などの設定を行う日時設定手段 3 と、任意に設定可能な時刻に報知手段 4 を動作させる目覚し時計機能手段 5 と、これら 10 の手段からの信号を符号化して光（赤外線）信号として送信するための信号送信手段 6 とから構成されている。また、報知手段 4 の動作をオン／オフするためのスイッチ手段 7 が設けられ、そしてこのスイッチ手段 7 を操作して報知手段 4 をオフ時に電源オンの信号が信号送信手段 6 から出力されるように構成されている。

【 0 0 0 8 】図 3 にリモコンの外観を示しており、図 3 に示すように、選択手段 2 を操作するための押しボタンスイッチ 8 と、日時設定手段 3 としてのマウスによるスイッチ 9 と、スイッチ手段 7 を構成しかつ報知手段 4 の動作をオン／オフするためのスイッチ 1 0 及び報知手段 4 の報知アラームを停止させるスイッチ 1 1 と、時計 1 2 とが配設されている。 20

【 0 0 0 9 】次に、テレビジョン装置の本体 1 3 側について説明する。1 4 は信号受信手段であり、前記リモコン 1 からの符号化信号を受信して解読し電源のオン／オフ信号、チャンネル選択信号及び日時設定信号などを出力する。1 5 はこの信号受信手段 1 4 からの電源のオン／オフ信号に基づき装置本体 1 3 の電源をオン／オフさせる電源制御手段、1 6 は前記信号受信手段 1 4 からのチャンネル選択信号に基づき受信チャンネルの選択を行うチャンネル選択制御手段であり、このチャンネル選択制御手段 1 6 によって選択されたチャンネルの番組が C R T、液晶表示パネルなどの表示手段 1 7 に映し出される。 30

【 0 0 1 0 】1 8 は時計機能手段であり、年、月、日、曜日などのカレンダー情報を記憶したメモリ部 1 9 を備え、このメモリ部 1 9 からのカレンダー情報及び前記信号受信手段 1 4 からの日時設定信号に基づき現在の日、時刻などが設定されている。また、この時計機能手段 1 8 には、リモコン 1 の目覚し時計機能手段 5 からの設定時刻を記憶する目覚し時刻メモリ部 2 0 が設けられている。 40

【 0 0 1 1 】2 1 は前記時計機能手段 1 8 からの情報をテレビジョン放送を映し出す表示手段 1 7 にリモコン 1 からの指示により選択的に表示させる表示制御手段であり、図 4、図 5 に示すように、前記時計機能手段 1 8 のカレンダー情報に対応するキャラクター情報及び時計キャラクター情報を記憶したメモリ部 2 2 を備え、使用者がリモコン 1 を操作することにより、月毎のカレンダー 50

表示、日捲りカレンダー表示、リモコン 1 の時計 1 2 に対応した時計表示、目覚し時刻表時を表示手段 1 7 に表示させることができる。また、この表示手段 2 1 は、電源制御手段 1 5 からの電源オフ情報を受け、電源オフ時に前記目覚し時刻メモリ部 2 0 に記憶された設定時刻を表示手段 1 7 に表示するように構成されている。

【 0 0 1 2 】2 3 は記憶手段であり、前記チャンネル選択制御手段 1 6 により選択された受信チャンネル情報を前記時計機能手段 1 8 で設定されている日、時刻の情報と関連づけて、例えば一週間や一か月の期間の情報を記憶するものである。2 4 は受信チャンネル情報を予め任意に設定可能なプリセット記憶手段であり、人気番組などに対応してその開始時刻、チャンネルを記憶させるものである。

【 0 0 1 3 】2 5 は前記記憶手段 2 3 に記憶された日、時刻に対応する受信チャンネル情報に基づき前記チャンネル選択制御手段 1 6 を制御し受信チャンネルを選択する制御手段であり、この制御手段 2 5 は、記憶手段 2 3 に記憶された最近一週間または一か月の期間の過去の受信チャンネル情報の履歴に基づき多数決値を演算し、その演算結果により受信チャンネルを決定するものである。また、制御手段 2 5 は、プリセット記憶手段 2 4 に記憶された受信チャンネル情報を優先的に選択するように構成されている。さらに、この制御手段 2 5 による受信チャンネルの決定は、電源オン時に自動的に行われるように設定されている。なお、この制御手段 2 5 による受信チャンネル決定に当たって、記憶手段 2 3 からの情報による多数決値を選択するか、プリセット記憶手段 2 4 からの情報を選択するかは、別途切替え手段により切り替えるように構成してもよい。また、受信チャンネルの決定を電源オン時に行う以外に、通常の使用状態の時に行うようにしてもよい。

【 0 0 1 4 】ここで、本発明のテレビジョン装置においては、リモコン 1 により電源をオフした時、電源制御手段 1 5 からの電源オフ情報を受けて、表示制御手段 2 1 は前記目覚し時刻メモリ部 2 0 に記憶された設定時刻を表示手段 1 7 に表示し、使用者に目覚し設定の時刻を知らせることができる。また、目覚し設定時刻になった時は、リモコン 1 の報知手段 4 が報知アラームを発して使用者に起床を促すことができるとともに、リモコン 1 に設けられたスイッチ手段 7 の報知アラーム停止のスイッチ 1 1 を操作した時点で、自動的に電源をオンしてテレビジョン装置を動作させることができる。しかも、制御手段 2 5 の働きにより、受信チャンネルの選択をすることなく、使用者が日頃からよく見ている番組のチャンネルに自動的に設定することができる。

【 0 0 1 5 】

【発明の効果】以上のように本発明によれば、使用者の生活パターン及び使用者の好みに応じた視聴番組の選定を自動的に行うテレビジョン装置を提供することができ

る。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の一実施例によるテレビジョン装置の構成を示すブロック図

【図 2】 同装置の全体構成を示す斜視図

【図 3】 同装置のリモコンの一例を示す外観斜視図

【図 4】 (a), (b) は同装置の表示例を示す説明図

【図 5】 (a), (b) は同装置の表示例を示す説明図

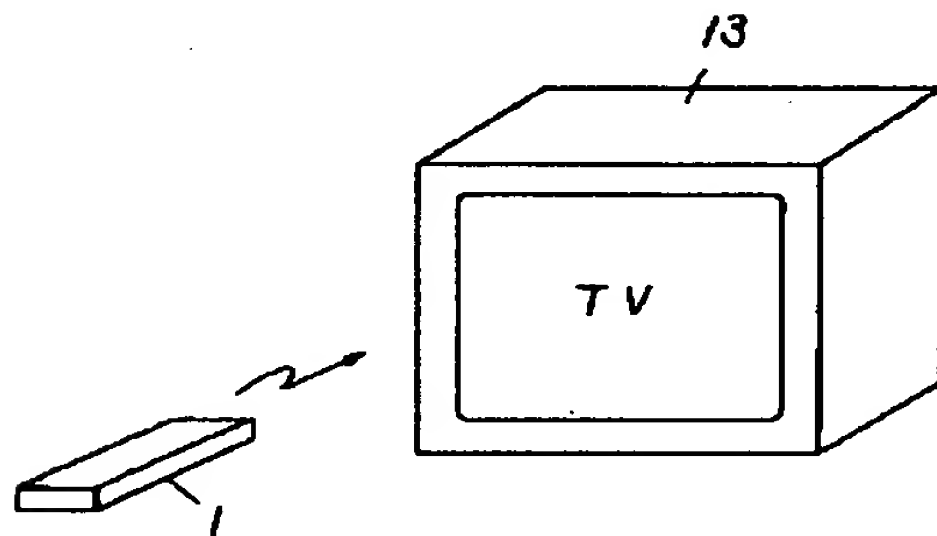
【符号の説明】

- 1 リモコン
- 2 選択手段
- 3 日時設定手段
- 4 報知手段
- 5 目覚し時計機能手段
- 6 信号送信手段

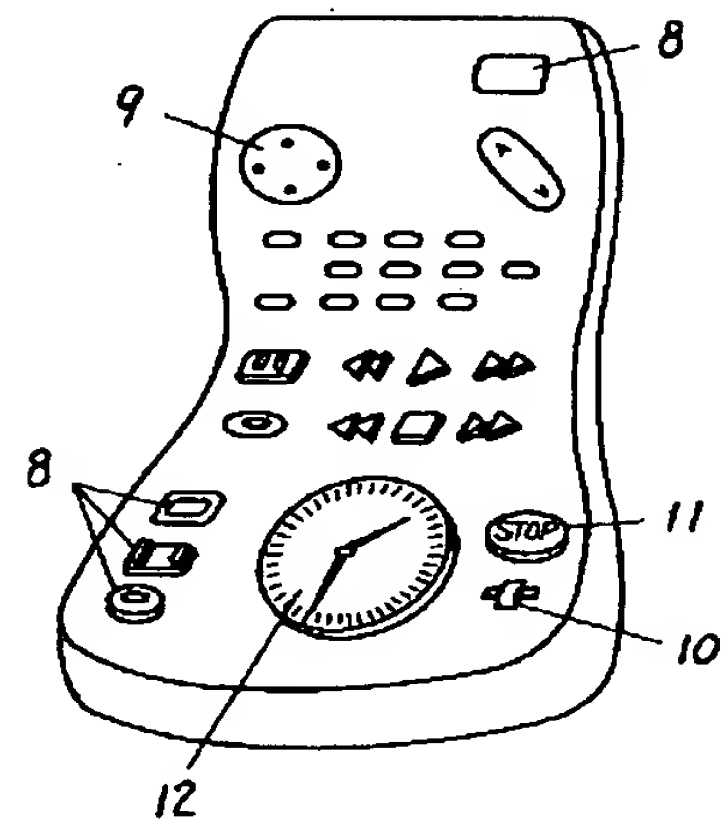
- 7 スイッチ手段
- 13 本体
- 14 信号受信手段
- 15 電源制御手段
- 16 チャンネル選択制御手段
- 17 表示手段
- 18 時計機能手段
- 19 メモリ部
- 20 目覚し時刻メモリ部
- 21 表示制御手段
- 22 メモリ部
- 23 記憶手段
- 24 プリセット記憶手段
- 25 制御手段

10

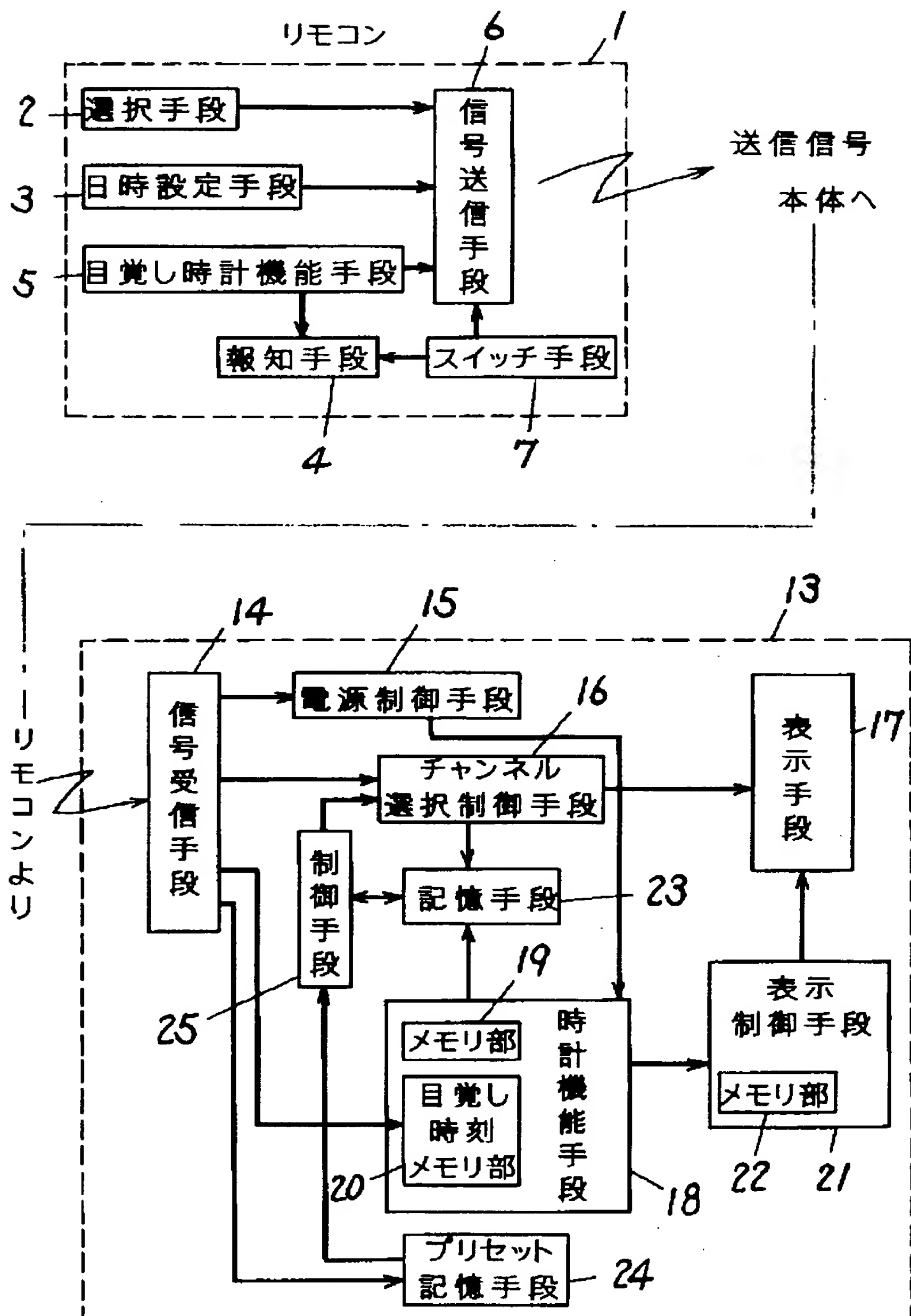
【図 2】



【図 3】

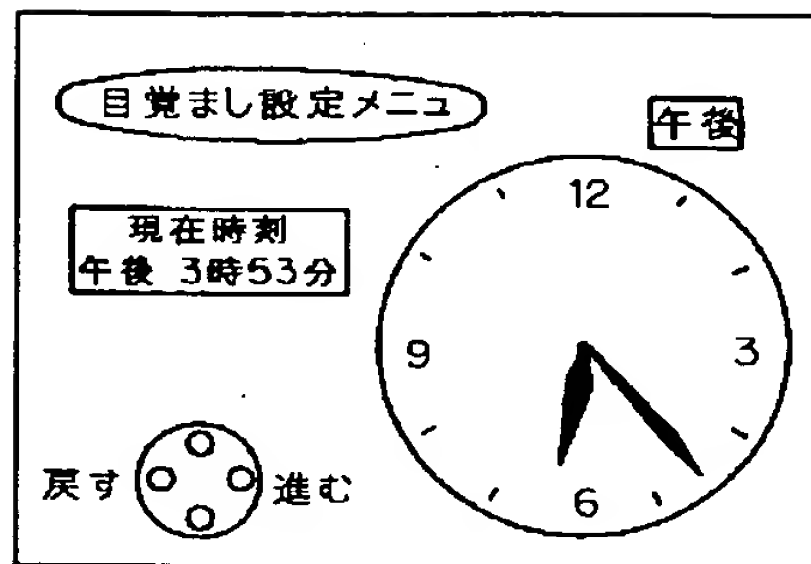


【図 1】

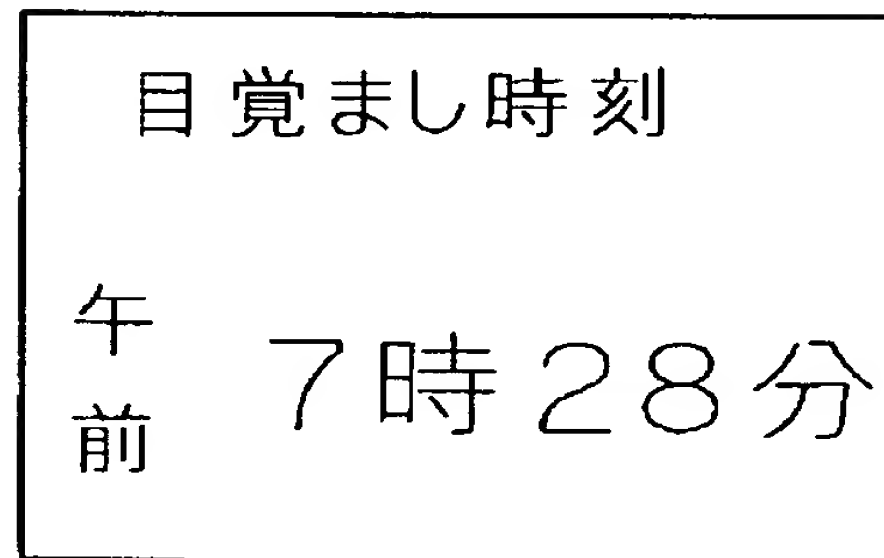


【図4】

(a)



(b)

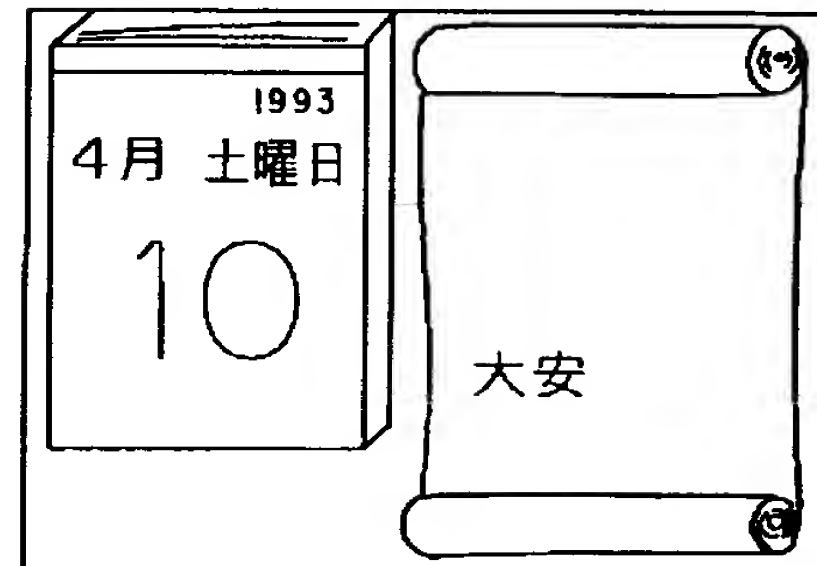


【図5】

(a)



(b)



フロントページの続き

(72)発明者 熱田 裕史
大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内

(72)発明者 山本 浩司
大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内